

保護者のみなさんへ

経済的理由で進学を
あきらめないよう

**学びたい気持ちを
応援します！**



大学・短期大学・
高等専門学校(4年・5年)・
専門学校に進学する人が対象!!!



新しい「給付型奨学金」と「授業料等減免」
(入学金を含みます)
2020年4月からスタート!



詳しくは裏面へ ▶▶



子供の進路を考えるとき、お金のことがちょっと気になる…

話しにくいけど、大切なことです。



そもそも奨学金には
「給付型」と「貸与型」があります。



くわしくはこちら

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html>

2020年4月に入学する人から

国の新しい修学支援制度が始まります！

家庭の経済事情に左右されずに、意欲のある子供たちが、
社会で活躍する人材を育成できる大学等へ進学し、学ぶことができますようにします。

うちの子供も
利用できるか
調べなくちゃ



「給付型奨学金」の対象を拡充します

あわせて進学先の授業料・入学金も減免(免除or減額)されます

新しい制度の対象となる学校は？

大学・短期大学・高等専門学校(4年・5年)・専門学校

※学問追究と実践的教育のバランスがとれているか、など、一定の要件を満たした学校が対象

進学を希望している学校が対象になるか、
夏以降に文部科学省のホームページで
公表される予定です。確認しましょう。

どんな学生が対象になるの？



世帯収入の要件を
満たしていること

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯

基準を満たす世帯年収は家族構成により異なります。



進学先で学ぶ意欲のある
学生であること

高校等の成績だけで判断せず、レポートなどで学修意欲を評価

進学後にしっかり勉強しなかった場合には支援が打ち切られます

〔奨学金ミニ解説〕

経済的理由で進学をあきらめてしまうことがないよう、日本学生支援機構(JASSO)は国の奨学金で学生等を支援しています。「給付型奨学金」も、返す必要がある「第一種奨学金」「第二種奨学金」も、生徒自身が申し込みます。支給されるのは入学してからで、学生本人の口座に振り込まれます。

どれくらい支援してもらえるの？

JASSOサイト内シミュレーションのページはこちら



世帯収入や、国公立か私立か、自宅通学か自宅外通学か、で支援額が異なります。JASSOのサイトで試算をしてみましょう。



世帯年収や学校種などによって額が変わるんだね。



世帯収入



学校種
国公立／私立



自宅通学／自宅外通学

JASSOのサイトで試算してみましょう。



私立大学に進学し、**自宅以外**から通う場合

給付型奨学金 約91万円／年

支援額	授業料	上限	約70万円／年
	入学金	上限	約26万円

私立専門学校に進学し、**自宅**から通う場合

給付型奨学金 約46万円／年

支援額	授業料	上限	約59万円／年
	入学金	上限	約16万円

※ 住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生への支援額は、上記の2/3又は1/3になります。

申請方法とスケジュール

2019年(高校3年生)にやっておきたいこと

申請はこの夏、本人がしてください

調べる

5月・6月頃

子供に将来の夢や進学したい学校などを聞いてみる

子供が支援の対象となるかJASSOのサイトなどで調べる



申請する

7月頃

「対象かも」と思ったら学校から申請書類をもらって必要書類を提出。インターネットで申込み(予約採用の申請)

子供と保護者のマイナンバーの提出が必要です。早めに準備をしておきましょう。

夏以降

進学予定校が対象として認定されたか確認(公表は夏以降)



通知が届く

12月頃

審査結果の通知がJASSOから学校に届く(予約採用の候補者決定通知)



2020年4月

入学後にJASSOへ進学届を提出
授業料等の減免は、進学時に進学先の学校へ手続き



支援の開始

奨学金の最初の振込みは4月または5月です。

※最新のスケジュールはJASSOのサイトで確認してください。

Q & A

Q どういう人が対象になりますか？

- A. 世帯収入・学修意欲などの要件を満たす人で(P1参照)。支援対象となるかどうかは、日本学生支援機構(JASSO)が審査して、その結果は年末までにお知らせする予定です。

Q 成績がよくないと支援を受けられないのですか？

- A. 高校等の成績にそれほど自信がなくても、レポートの提出や高校等による面談などにより、学修意欲や進学目的が認められれば申請できます。なお、進学後はしっかりと勉強する必要があります。

Q どの学校に進学しても支援が受けられますか？

- A. 支援対象の学校は夏以降に公表予定ですので、進学を希望する学校が対象になるのか、文部科学省などのホームページでご確認ください。

Q 手続きを行う際に準備しておくことは何ですか？

- A. 申請の際には本人及び生計を維持している人(保護者)のマイナンバーの提出が必要になります。マイナンバーカードを持っていない人は通知カードがあるか確認しておきましょう。

Q くわしいことを調べるために、参考になるものは？

- A. まずは、特設サイト
「高等教育への進学支援」をご一読ください。



<http://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>

下記にもくわしい情報を掲載しています。



「奨学金の制度(給付型)」
日本学生支援機構 奨学金ホームページ
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>

Q 高校以外に相談にのってくれるところはありますか？

- A. 奨学金の貸与型、給付型、返還に関する相談を受け付けています。
日本学生支援機構 奨学金相談センター
電話：0570-666-301(月～金、9時～20時)
※土日祝日、年末年始を除く ※通話料がかかります。

- ・手続きのスケジュールや個別の提出書類は、高校等に相談してください。
- ・マイナンバー提出については「マイナンバー提出に関する専用コールセンター」(申込関係書類の封筒の中に入ってます)に相談してください。

お電話の前に、まずは、特設サイト「高等教育への進学支援」をご確認ください。